Claude Code まとめる 自動化

売上メモから、スライド・Word・表を作る。

読む9分 ・ 4ステップ ・ 2026年11月9日更新

できあがるもの

メモからスライドの .pptx ができる。Word・Excel・PDF も頼める。

先に確認：プラグインはPC上でコードを動かせる。出どころを確かめて入れる。



先に確認： プラグインは、入れた人の権限でPC上のコードを動かせると公式 docs にあります。この記事で入れる anthropics/skills は Anthropic の公式リポジトリです。ほかのスキルは、出どころを確かめてから入れます。

スキルを入れてから貼るプロンプト

先に最短ルートの1でスキルを入れてから貼ります。〔〕の中だけ、自分の内容に書き換えます。

役割

Claude Code に入れた資料づくりのスキル（pptx・docx・xlsx・pdf）を使って、メモを資料のファイルにするアシスタント。

状況

売上メモを、会議や共有で使える資料にしたい。できた資料は、人がメモと見比べてから使う。

入力 ここだけ書き換える

売上メモ：〔ここに書く。例：商品A 48万円、商品B 30万円、商品C 22万円。先週比は12%増。返品は2件。在庫の確認が必要。〕

作業

pptx スキルを使って、入力を3枚のスライドの .pptx ファイルにする。1枚目は売上の合計、2枚目は内訳と返品、3枚目は次の対応にする。

制約

入力にある数字と事実だけを使う。入力にない原因・予測・数字は足さない。1枚に載せる文は短くする。合計は内訳の足し算から出す。

出力

ファイル1つ。作ったあとに、ファイル名と保存した場所、各見出しの一覧を報告する。

検証

ファイルを作ったあとで、合計と内訳の数字が入力と合っているかを自分で見直し、結果を2〜3行で報告する。ずれがあれば直す。

進め方（終わったらチェック）

- [ ] メモを、スライドの .pptx にする
- [ ] 同じメモを、Word の文書にする
- [ ] 数字を、合計つきの表にする
- [ ] PDF を、1つにまとめる

最短ルート

準備するのは、Claude Code（無料の claude.ai プランでは使えません）と、資料にしたいメモです。

次の2つだけで始められます。

1. Claude Code の入力欄で `/plugin marketplace add anthropics/skills` を送り、続けて `/plugin install document-skills@anthropic-agent-skills` を送って、開いた詳細画面で入れる範囲を選ぶ。
2. 「スキルを入れてから貼るプロンプト」の〔〕に売上メモを書いて送り、できた .pptx を開いて数字を確かめる。

前提

必要な環境	Claude Code。公式 docs に、Pro・Max・Ultra・Team・Enterprise または Console のアカウントが必要で、無料の claude.ai プランには含まれないとあります。入れ方は、macOS・Linux・WSL が `curl -fsSL https://claude.ai/install.sh | bash`、Windows PowerShell が `irm https://claude.ai/install.ps1 | iex` で、入れたあと `claude` で始めます。
費用・無料の範囲	Claude Code の利用には上のアカウントが必要です。料金は Anthropic の公式ページで確認してください（この記事では確認していません）。
日本での利用	日本は、Anthropic が提供している国・地域の一覧にあります（公式ページ）。

手順

「スキルを入れてから貼るプロンプト」は、STEP 1 でそのまま送る文です。STEP 2・3 は、コピーした文の「作業：」の行を各ステップの文に置き換えて、全文を送ります。STEP 4 は、PDF 用に書いた文をそのまま送ります。document-skills には、xlsx・docx・pptx・pdf の4つのスキルが入っています（marketplace.json）。

プラグインの入り具合は、`/plugin` の Installed タブか、ターミナルの `claude plugin list` で見られます。README にある画面操作（Browse and install plugins から Install now まで）でも入れられます。

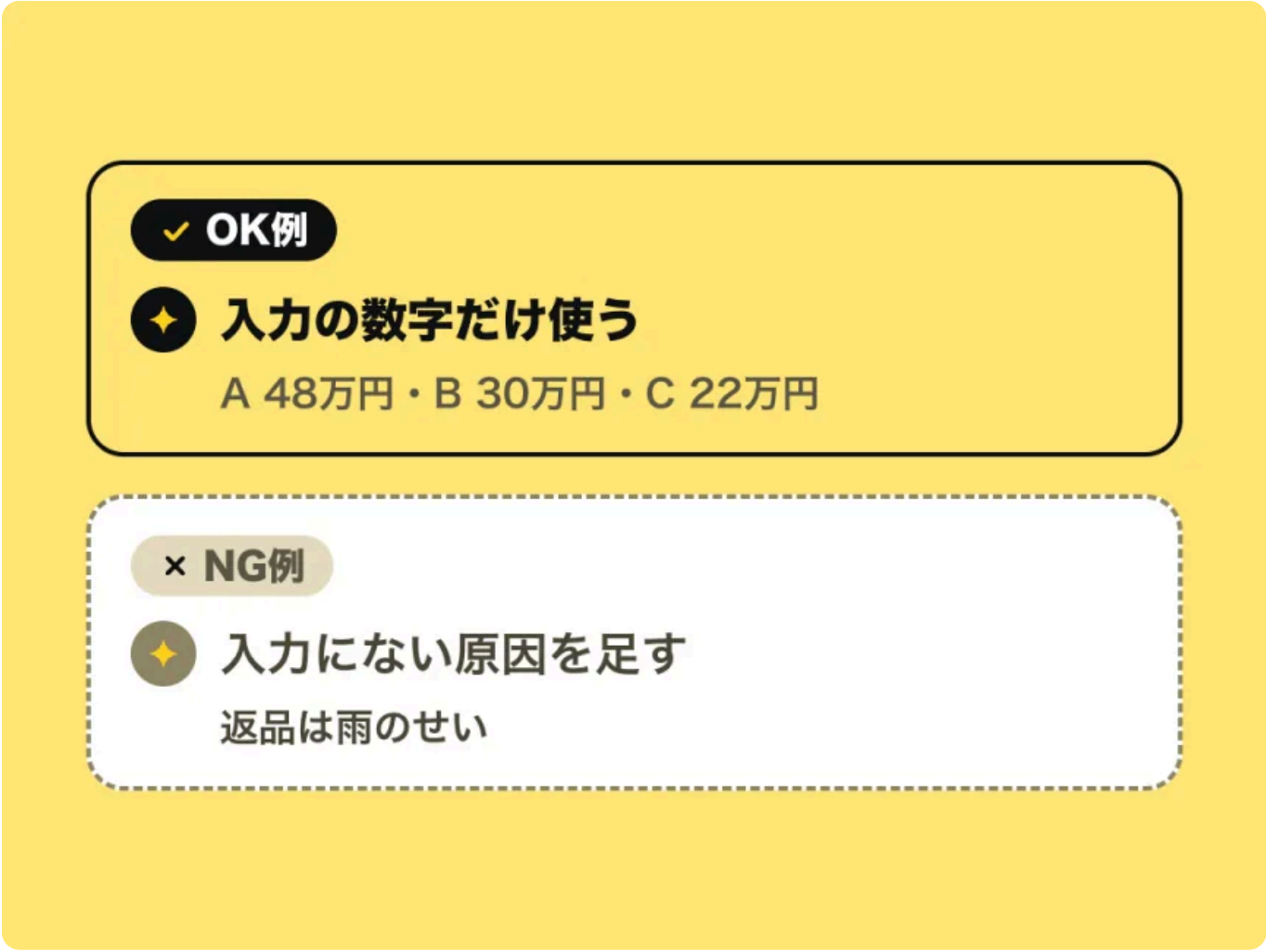
STEP 1 / 4

メモを、スライドの .pptx にする

pptx スキルは、スライド（.pptx）を作る・読む・直す作業用です。SKILL.md の説明には、スライド資料やプレゼン資料を作ることが挙がっています。頼む文にスキル名（pptx スキル）を入れるのは、README に、スキルは名前を出すだけで使えるとあるためです。

出力例

スライド3枚の .pptx ファイル
1枚目｜売上の合計：100万円・先週比12%増
2枚目｜内訳と返品：A 48万円・B 30万円・C 22万円／返品2件
3枚目｜次の対応：在庫の確認



入力にある数字だけを使います。

確認は、開いて数字を見るだけです。合計100万円が内訳の足し算（48＋30＋22）と合うか、返品2件が入っているかを、メモと見比べます。

STEP 2 / 4

同じメモを、Word の文書にする

docx スキルは、Word 文書（.docx）を作る・読む・直す作業用です。SKILL.md の説明には、目次・見出し・ページ番号のある文書を作る依頼に使うとあります。「作業：」の行を、次の文に置き換えて送ります。

「作業：」の行を置き換える

作業：docx スキルを使って、入力を1ページの報告書（.docx）にする。題名は「売上の報告」、見出しは「売上の合計」「内訳と返品」「次の対応」にする。

出力例

報告書1ページの .docx ファイル

題名：売上の報告

売上の合計：100万円（先週比12%増）

内訳と返品：A 48万円・B 30万円・C 22万円。返品は2件

次の対応：在庫の確認

SKILL.md には、用紙サイズの既定は A4 とあります。開いて、見出しの名前とページ数を確かめます。



メモから作ったファイルは、最後に元のメモと見比べます。

STEP 3 / 4

数字を、合計つきの表にする

xlsx スキルは、表計算ファイル（.xlsx）を作る・直す作業用です。SKILL.md の説明には、新しい表を最初から作ることが含まれ、本文には、合計は計算した値ではなく数式で入れるよう書かれています。「作業：」の行を

置き換えます。

「作業：」の行を置き換える

作業：xlsx スキルを使って、入力の売上を表（.xlsx）にする。商品ごとの売上（万円）と、合計の行を作る。合計は数式で入れる。

出力例

表1枚の .xlsx ファイル（単位：万円）
商品A｜48　商品B｜30　商品C｜22
合計｜100（数式で入る）

SKILL.md には、数式のセルは再計算が必要で、そのために LibreOffice を使う手順が書かれています。合計が空欄やエラーでなく 100 になっているかを見ます。

STEP 4 / 4

PDF を、1つにまとめる

pdf スキルは、PDF の結合・分割、文字や表の取り出し、フォーム入力、新しい PDF づくりなどを引き受けます（SKILL.md の説明）。この STEP は、メモではなく PDF を渡す作業なので、7つの行を使わず、次の文をそのまま送ります。

このステップで貼るプロンプト

pdf スキルを使って、Claude Code を起動したフォルダにある a.pdf・b.pdf・c.pdf を、a・b・c の順に1つの PDF にまとめてください。まとめたあとに、ファイル名・保存した場所・ページ数を報告してください。

出力例

まとめた PDF 1つ
順番：a.pdf → b.pdf → c.pdf
ページ数：3つの PDF のページ数を足した数

まとめたあとは、開いて順番とページ数を確かめます。README には、フォームの項目を取り出す例（Use the PDF skill to extract the form fields from path/to/some-file.pdf）もあり、path/to/some-file.pdf は自分のファイルの場所に置き換えます。

つまずいたとき

うまくいかないときに貼るプロンプト（当サイトの型）

Claude Code にスキルを入れて、ファイルを作る依頼がうまくいきません。
原因として考えられることを3つ、短く教えてください。
そのうえで、頼む文のどこを直せばよいかを、書き直した例といっしょに見せてください。
分からないことは、決めつけずに「分からない」と書いてください。

うまくいかなかった点：〔ここに書く。例：頼んだのに、スキルが使われなかった〕
表示されたメッセージ：〔ここに貼る。個人情報は伏せる〕

こんなとき	試すこと	公式資料の対応
入れたのに、スキルが使われない	`claude plugin list` か `/plugin` の Installed タブで、入っているかを見る。入っていれば、頼む文に「pptx スキルを使って」のようにスキル名を入れる。	Claude Code docs「Discover and install plugins」／README「use the skill by just mentioning it」
`/plugin` が動かない	`claude -p` のような非対話の実行では、`/plugin` は動かないとある。`claude` で起動した画面の入力欄に送る。	Claude Code docs「Discover and install plugins」
Excel の合計が空欄やエラーだった	「数式を再計算して、エラーがないか報告して」と頼む。	xlsx の SKILL.md（数式のセルは再計算が必要。エラーが出たまま渡さない）
できたファイルの数字がメモと違う	違う箇所と、メモの該当行を貼って、直してもらう。大事な書類は、人が元の数字と見比べてから使う。	README の注意（重要な作業に頼る前に、自分の環境で十分に確かめる）

できないこと・確認できていないこと

- この記事の手順は、実際に動かして確認したものではありません。スキルの入れ方と各スキルの説明は、anthropics/skills の README・marketplace.json・各 SKILL.md と、Claude Code の公式 docs にもとづきます（11月9日確認）。「スキルを入れてから貼るプロンプト」と「作業：」の言い回しは当サイトの型で、公式の言い方ではありません。
- 出力の例は一例です。実際のファイルの中身や見た目は、依頼・設定・環境で変わります。pptx・docx・xlsx の SKILL.md には LibreOffice（soffice）などを使う手順があり、自分のPCに必要かどうかは確認していません。保存先やプラグイン画面の表示も、実際の画面と違うことがあります。

- README には、これらのスキルはデモと学習のためのもので、重要な作業に頼る前に自分の環境で十分に確かめるよう書かれています。数字や文面は、人が元のメモと見比べてから使います。会社の資料や個人情報を入れてよいかは、会社の決まりやサービスの規約で決まり、この記事は判断しません。
- 公式資料は11月9日時点の内容です。anthropics/skills は更新が続いていて、スキルの中身や入れ方の画面は変わることがあります。日本は提供している国・地域の一覧にありますが、そのページには2026年11月12日発効と書かれています。document-skills 以外のスキルは扱いません。

このPDFは https://ai-dougubako.com/posts/claude-code-document-skills/ の内容をA4にまとめたものです（2026年11月9日版）。
Webでは、プロンプトをワンタップでコピーできます。ai-dougubako.comではCookie、アクセス解析、
広告トラッキングを使用していません。